

非接触型体温計 DT-103

取扱説明書



※ご使用前に必ずお読みください※

※セット内容

最初にセット内容を確認ください。

注：純正部品のみを使用してください。お届けした製品の内容に問題がないことを確認してください。

| 部品 | 数量 |
|------------|----|
| DT-103（本体） | 1個 |
| 取扱説明書（本書） | 1冊 |
| 収納ポーチ | 1枚 |
| ドライバー | 1本 |
| 電池蓋ネジ予備 | 1本 |

1.非接触型体温計の概要

この度は、弊社の非接触型体温計をお選びいただき、ありがとうございます。非接触型体温計DT-103は、温度と赤外線放射エネルギーとの関係性に基づいて対象の温度を測定します。本器の測光部を被測定面に向けるだけで正確に温度が測定できます。

- 適切にご使用いただくために
- ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、「安全上の注意」を必ずお守りください。
- ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- この取扱説明書は、すぐに確認できる場所に保管してください。

基本原理：

絶対零度以上の物体は、その温度に基づいて一定の割合の赤外線放射エネルギーを放出します。放射エネルギーの量と波長の分布は非常に密接な関係があります。例えば、人間の額の温度が 36～37℃のときには、波長 9～13 μ mの赤外線を放出します。この原理を利用し、この放射エネルギー量を温度に変換することで人の額の実際の温度や物体の表面の温を測定することができます。

2.安全上の注意

警告

- 本器での測定結果を医師の診断に代えることはできません。測定結果による自己判断、治療は危険です。医師の指示に従ってください。
 - 本器をお子様の手の届かないところに保管してください。お子様が誤って万一電池などを飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
 - 電池を火の中に投げ込まないでください。
- 華氏モードになった場合は本書『7.操作方法』) 購入時の初期設定に戻す』を参照ください。

！留意事項

- 本器は精密機器ですので、落下させたり、踏みつけたり、振動や衝撃を与えないでください。
- 赤外線センサーのレンズを指で触ったり、ご自分で修理・分解したりしないでください。
- **額の温度を測る前に、額が前髪に覆われていないことと額に汗等がないことを確認してください。**
- 運動、食事、入浴などをした後は、30分程度室内で安静にしてから測定してください。
- 周囲の温度差が激しい場合は、室内に30分程度置いてからご使用ください。これにより、信頼性のある安定した測定結果が得られます。
- 連続して温度を測定する場合は、1分おきに温度を測定する必要があります。短時間で連続して測定したとき、測定結果に多少の誤差があるのは正常な現象です。その場合は、平均値を測定結果として見なしてください。人の体温が体温計に伝導することで、機器の測定精度に影響を与える可能性があります。そのため、最大3回まで継続的に測定した体温から得られた平均値を測定結果とすることをお勧めします。
- **人の体温に関する絶対的な標準値が存在しないため、発熱の有無の参照として、普段から平常時の体温を記録しておいてください。**
- 瘢痕や皮膚障害のある部位は、測定精度に影響を与える可能性があるため測定しないでください。
- 額に外傷がある場合は、その部位を測定しないでください。
- 特定の薬物治療を受けている場合は、測定しないでください。
- **水やその他の液体に浸けたり、直射日光に当たったりしないでください。**
- **測定中は、本器の近くで携帯電話やコードレス電話を使用しないでください。**
- 薬の服用をした場合、効果持続時間内は薬物の作用で体温が上昇する可能性がありますので、測定を避けるようにしてください。

- 測定データの精度を確保するため、電磁干渉の強い環境（マイクロ波、高周波機器の周辺など）では測定しないでください。
- 本器を分解、修理、改造しないでください。
- 本器は本取扱説明書に記載された方法で保管してください。
- 本器の材質（ABS）は、ISO 10993-5およびISO 10993-10の医療機器の生物学的安全性評価基準テストに合格しており、毒性、アレルギー、刺激反応性が十分に低いことが確認されています。
- 本器の使用者は、取扱説明書に従うことで体温測定を行ったり、データを確認したり、電池を交換したり、装置とその付属品のメンテナンスを行ったりすることができます。

⑨推奨事項

- 1) 本器を体温測定以外の目的に使用しないでください。
- 2) 本器を化学溶剤や直射日光下、高温の場所で放置したり、使用したりすることは禁止されています。
- 3) 本器を長い時間直射日光にさらさないで下さい。電池が破裂する恐れがあります。
- 4) 電磁波の影響を受ける可能性があるため、電話中に測定しないでください。
- 5) 予期せぬ動作や障害が発生した場合は、製造販売元または販売元までお知らせください。

3.使用目的

本器は、乳幼児、子ども、大人を含め、家庭や病院での体温/温度を非接触で測定することを目的としています。

安全上の理由から、子ども、乳幼児の温度は親か大人が測定してください。

4.測定モードと測定範囲について

非接触型体温計には次の測定モードがあります。

1) 体温測定モード

従来の水銀体温計や電子体温計に代わり、人間の額表面温度の測定をすることで体温を測定できます。

2) 物体表面温度測定モード

周囲の空気、風呂水、ミルクの温度のような物体表面温度を測定できます。

測定対象位置別正常温度範囲

| 測定対象位置 | 常温 (°C) |
|--------|-----------|
| 肛門 | 36.6~38.0 |
| 口腔内 | 35.5~37.5 |
| 脇の下 | 34.7~37.3 |
| 額 | 35.8~38.0 |

年齢別額正常温度範囲

| 年齢層 | 常温 (°C) |
|-----------|-----------|
| 0 歳～2 歳 | 36.4～38.0 |
| 3 歳～10 歳 | 36.1～37.8 |
| 11 歳～65 歳 | 35.9～37.6 |
| 65 歳以上 | 35.8～37.5 |

注：体の部位別の正常な温度は、人により異なります。自身の平常時の体温を特定するには、少なくとも 2 週間、同じ時間に、額のできるだけ同じ場所の温度を測定してください。

注：医師に相談する際には、本器で測定した大まかな場所を医師に伝えるとともに、補足情報として、本器で測定した平常時の体温も伝えてください。

注：額の温度は外部環境（環境、空気の対流、肌の色など）の影響を受けやすいため、あくまでも参考程度にお考えください。

5.特徴

- 精密な非接触測定ができます。
- 自動データ保存および自動電源オフ機能があります。
- 2 測定モード：体温・物体表面が測定できます。

6.各部の名前



1.赤外線センサー

2.液晶ディスプレイ

3.測定モード切替スイッチ

4.- (DOWN) ボタン

5.+ (UP) ボタン

6.モードボタン

7.測定ボタン

(使用しないでください)

8.電池蓋

【LCD 表示部の説明】



- | | |
|-------------------------------|-----------------|
| 1. 物体表面温度測定モード表示 (SURFACE) | 5. M |
| 2. 体温測定モード表示(BODY) | 6. メモリー番号表示リー表示 |
| 3. 温度表示 | 7. 計測単位 °C(摂氏) |
| 4. 電池残量不足表示 | 8. ブザー |

7. 操作方法

【ご使用になる前に】

1) 電池残量不足表示

電池残量不足のアイコンが表示された場合は、電池を交換してください。

2) 赤外線センサーの確認

赤外線センサーに汚れや飛沫が付いている場合は、クリーニングが必要です。
(詳細なお手入れ方法については、第 8 章の「お手入れ」を参照してください。)
赤外線センサーが破損している場合は、本器の使用を中止してください。

3) 体温計の確認

測定ボタンを押すと、本器のソフトウェアとハードウェアが自動的にテストされます。問題がある場合は、液晶画面に「Err」の記号が表示されます。赤外線センサーが汚れていないことや、破損していないことを確認してください。より正確な測定結果を得るために、本器を測定環境に 30 分間置いてからご使用ください。

4) 周辺温度の予期せぬ変動により、測定結果が不正確になることがあります。測定位置や場所が同じでも、周辺温度が異なる場合やエアコンのそばで温度が測定された場合は正確な結果を得ることができなくなります。

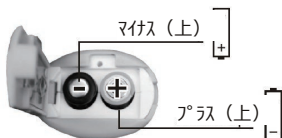
5) 額で温度測定をする際、測定精度を確保するために髪の毛などが重ならず、清潔な状態であることを確認してから測定を開始してください。

a) ご使用方法

お客様がご準備するもの： 単四アルカリ電池 2 本

※製品には付属していません

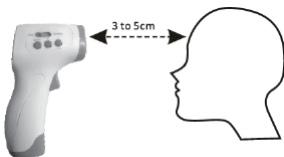
1. 蓋を開け、本器に電池を正しく装着してください。



2. 蓋を閉めた後、付属のドライバーを使用しネジをしめてください。

※予備のネジは無くさないよう保管してください。

3. 初回利用または電池交換をしたときは、ウォームアップのために約 10 分待ってからご使用ください。
4. 長時間使用しなかった場合は、電源が入ると最初に室温が測定され、その後 1～2 秒ほどしてから製品が使用可能になります。
5. 【BODY】体温モードを選択し、額から 3～5cm 程度離れた場所に赤外線センサーが位置するように持ち、測定キーを押すと、直ちに測定値が表示され、ピープ音が鳴ります。測定時は額が髪の毛、汗、化粧品、帽子などで覆われていない状態にしてください。



6. 測定された温度が 38.0℃ 以上の場合は、短いピープ音が 6 回繰り返されます。

体温測定のコツ

測定を行う前に、前髪で額が覆われないようにしてください。測定結果に誤差が生じる可能性があります。

頭部の汗や化粧品は測定の精度に影響を与える可能性があるため、測定時には額に汚れなどが付着していないことを確認してください。

赤外線放射率は肌の状態によっても変わるため、肌の状態や色によって測定結果が異なることがあります。

本器を屋外で使用しないでください。

7. 室温、物体表面温度などの測定は、【SURFACE】物体表面温度測定モードを選択します。

物体表面温度測定のコツ

断熱物体の表面を測定しないでください。

高温の液面を直接測定すると、高温の蒸気霧がセンサーレンズ内に結露して測定ズレの原因となりますので、直接測定しないでください。

b)測定モード切替スイッチについて

● 体温測定モード (BODY) での測温

- 1.測定モードを【BODY】体温測定モードに設定します。
- 2.本器を額部から3～5cm離れた位置に持ち、測定ボタンを押すと額の温度の測定が開始されます。
- 3.ビープ音が一回鳴り、液晶画面に結果が表示されます。

注：

- 1.測定時、環境の温度が10～40℃の範囲を超える場合は「Err」が表示されます。
- 2.測定結果が32.0℃より低い場合、画面に「Lo」が表示されます。
- 3.測定結果が43.0℃より高い場合、画面に「Hi」が表示されます。
- 4.測定結果が38.0℃以上の場合は、短いビープ音が6回鳴ります。
- 5.測定は3回行うことを推奨します。また、各測定の間隔は長くても5分程度を目安にしてください。

● 物体表面温度測定モード (SURFACE) での測温

- 1.測定モードを【SURFACE】物体表面温度測定モードに設定します。
- 2.赤外線センサーの先端を測定対象物に向けます。
- 3.測定ボタンを押すと、測定が完了します。
ビープ音が鳴り、測定結果が表示されます。
- 4.測定温度が100℃より高い場合は「Hi」と表示されます。測定温度が0℃より低い場合は「Lo」と表示されます。

c) 自動電源オフ機能

温度測定から15秒間操作を行わない場合、本器は自動的に電源がオフになります。

d) メモリー機能

電源を入れた状態で、+(UP)/-(DOWN)ボタンを押すと、M記号の横にメモリー番号、ディスプレイに測定データが表示されます。メモリーが空の場合は「---」と表示されます。DT-103では99件までデータを記録できます。

備考：物体表面温度測定モードの結果は記録されません。また、「Lo」、「Hi」、「Err」のような異常値も記録されません。

e) バックライト機能

バックライトの色は測定結果によって異なります。詳細は次の表を参照してください。

| 測定温度 | バックライトの色 | 点灯時間 |
|------------|----------|------|
| < 37.5℃ | 緑色 | 7秒 |
| 37.5～37.9℃ | 黄緑色 | 7秒 |
| ≥38.0℃ | 赤色 | 7秒 |

上の表で示した設定は購入時の初期設定となります。

g) 電池交換および取扱注意

1. 電池の残量が十分でない場合は、液晶画面の下部に電池残量低下を示すアイコンが表示されます。電池残量低下している場合でも本器の使用は可能ですが、アイコンが表示されたら電池の交換を推奨します。
2. 電池残量が最小値以下になると、画面に「Lo」と表示され、電池アイコンの点滅とともにピープ音が鳴ります。測定を続けるには電池を交換する必要があります。
3. 電池交換方法

電池を交換するには、電池蓋を開け、古い電池を取り外し、新しい単四電池を2本装着します。

4. 電池の取り扱いに関する注意事項

電池の取り扱いについては、下記の点にご注意ください。

- 電池を乳幼児のそばに放置しない
- 長い間使用しない時は、電池を機器から取り出す
- 電池の液が皮膚や衣服についたら、水で洗い流す
- 新しい電池と古い電池は混ぜない
- 電池は同じ種類を使う
- 電池はショート（短絡）させない
- 電池の（+）（-）を逆にして使わない
- 電池や電池パックは分解、改造はしない
- 電池は火中に投入しない
- 電池や電池パックに強い衝撃を加えない
- 電池は高温になる場所に放置しない

電池の正しい取り扱いについて

電池の正しい取り扱いについては、（一社）電池工業会の ウェブサイトも併せてご参照ください。

<http://www.bai.or.jp/safety/safety01.html>



環境保護のため、使えなくなった電池は国や地方自治体の規制に従い、近くの販売店や適切な回収場所で廃棄してください。

8.お手入れ

赤外線センサー及びレンズのお手入れ：

- 赤外線センサーの先端とレンズ は本器の中で最も精密でデリケートな部分です。正確に測定できるように、これらは常にきれいに保ってください。
- 本器の使用後は以下の手順に従って赤外線センサーとレンズのお手入れを行ってください。

赤外線センサーとレンズをアルコールで湿らせた綿球または柔らかい布でアルコールが完全に乾くまで拭いてください。

※レンズ部分が破損した場合は販売店までご連絡ください。

本体のお手入れ：

- 乾いた柔らかい布で本器の液晶画面及び本体を拭いてください。
- 汚れがしつこい場合はアルコールで湿らせた柔らかい布で拭いてください。

注：

- その他推奨していない方法で消毒を行わないでください。
- 研磨剤入りのクリーナーで洗浄しないでください。
- 非防水ですので、水などの液体に本器を落下させたりしないでください。

9.メンテナンス

製品についてご不明な点がある場合は、製造販売元または販売元にお問い合わせください。

絶対にご自身で本器や付属品の分解や修理をしないでください。修理については販売元までお問い合わせください。

本器を分解した場合、保証が無効になりますのでご注意ください。

警告：本器の修理、分解は禁止されています！

10.キャリブレーション

本器は製造時に初期調整されています。この本器を使用説明書に従って使用すれば、定期的な再調整は必要ありません。測定精度についてご不明な点がございましたら、製造販売元または販売元までお問い合わせください。お問い合わせ先は本書の最終ページを参照してください。

11.保管



- 1) 直射日光、高温多湿、火気に触れる可能性のある場所、および振動が起る場所に本器を置かないでください。
- 2) 長時間使用しない場合は電池を取りはずして保管してください。

12.設定操作

| 機能 | 操作手順 | |
|------------|--|---|
| 測定モード | <p>本器は 2 つの測定モードがあります。物体表面温度測定モードと、体温測定モードです。人間の体温の測定や、物体、食べ物、液体、部屋などの温度を測定ができます。</p> | |
| | 体温測定モード | <p>モード選択ボタンを向かって左にスライドします。測定範囲は 32.0～43.0℃です。</p> |
| | 物体表面温度測定モード | <p>モード選択ボタンを向かって右にスライドします。測定範囲は 0～100℃です。</p> |
| 3 色のバックライト | <p>体温測定モードでは、バックライトの色の違いで測定された大まかな温度が確認できるようになっています。</p> <p>32.0～37.4℃：緑色 37.5～37.9℃：黄緑色 38.0～43.0℃：赤色</p> <p>※物体表面温度測定モードではバックライトは常に緑色です。</p> | |
| 測定値メモリー | <p>測定値は自動的に保存され、液晶画面の右下にメモリー番号が表示されます。</p> <p>「+(UP)」または「-(DOWN)」ボタンを押すと、最後の温度測定値が表示されます。</p> | |

13.トラブルシューティング

| トラブルまたはエラーメッセージ | チェック項目、状況 | 対応策・解決策 |
|------------------|---|--|
| 応答なし/自動的にリセットされる | 電池切れではありませんか？ | 新しい電池と交換してください。 |
| | 電池の極性や種類を間違えていませんか？ | 電池を取りはずし、新しいものに交換します。 |
| | 電池の接触不良が疑われます。 | 電池を取り出し、正しく入れ直してください。 |
| 「Hi」のマークが表示されている | 気温など環境温度の影響を受けて温度が上昇している。 | そのまま 30 分間待ってください。その後、取扱説明書に従って再度測定を行ってください。 |
| | 額測定モードの場合 測定距離が近すぎる。 太陽の光や暖炉の空気など、測定部以外を測定している。 Hi: 43.0℃より高い。 | |
| | 物体測定モードの場合 測定距離が近すぎる。 物体表面温度が 100℃より高い Hi: 100℃より高い。 | |
| 「Lo」のマークが表示されている | 髪の毛または汗で正確に測定できていない。 | |
| | 空気流量の影響を受けて温度が上昇している。 | |
| | 額測定モードの場合 測定距離が遠すぎる。 エアコンの空気など、測定部以外を測定している。 Lo: 32.0℃より低い。 | |

| | | |
|---|--|--|
| | <p>物体測定モードの場合 測定距離が遠すぎる。 水蒸気がレンズの上で凝縮している。 Lo: 0℃未満。</p> | |
|  | <p>周囲温度が測定範囲を超えている。(10℃～40℃) センサーまたはハードウェアが破損している。</p> | <p>本器を部屋 (10℃～40℃) の中で 30 分間保管してください。 許容範囲を超えていないことを確認し、それでもこのマークが表示される場合は店頭で修理を依頼してください。</p> |
|  | <p>電池残量が低いため、本器は使用できません。</p> | <p>新しい電池と交換してください。</p> |
| <p>計測単位が°F表記になっている</p> | <p>計測単位の設定が°Fになっている。</p> | <p>2 秒間「MODE」ボタンを押すと、画面の右下に「F1」が表示され、「+(UP)」または「-(DOWN)」ボタンで「℃」・「°F」間で単位を切り替えることができます。 ※「°F」での使用はしないでください。</p> |
| <p>音が出ない</p> | <p>ブザーが OFF になっている。</p> | <p>2 秒間「MODE」ボタンを押すと画面に「F1」が表示されます。「MODE」ボタンを 2 回押すと「F3」が表示されます。「+(UP)」でブザーをオンに設定し、「-(DOWN)」でオフに設定できます。</p> |
| <p>付属品の紛失</p> | <p>電池蓋ネジ：皿ネジ 2*6mm タッピング ドライバー：L 3.0*45mm</p> | <p>量販店でご購入をお願いします。</p> |
| <p>※MODE ボタンは上記の場合以外使用しないでください。誤操作の原因になります。 ※本器は滅菌利用を意図していません。故障の原因となります。</p> | | |

14.仕様

| | |
|--------------------------|--|
| 医療機器分類 | 管理医療機器 |
| 一般的名称 | 皮膚赤外線体温計 |
| 販売名 | 非接触型体温計 DT-103 |
| 測定モード | 体温測定モード / 物体表面温度測定モード |
| 電源供給 | DC 1.5V (単 4 アルカリ乾電池×2 本) |
| 測定範囲： | 体温：32.0～42.9℃ 物体表面温度：0～100℃ |
| 測定精度： (体温測定時、実験室条件下で) | 体温の場合： 35.5～42.0℃間で±0.2℃ 32.0℃～35.4℃、42.1℃～42.9℃間で± 0.3℃ |
| 温度分解能 | 0.1℃ |
| 動作条件 | 使用環境温度：10～40℃ 使用環境湿度：15～85%RH |
| 保管条件 | -25～50℃ 湿度 95%RH 以下 (ただし、結露のないこと) |
| サイズ | 約 95(長さ)×45(幅)×149(高さ)mm |
| 重量 | 約 114g (電池含まず) |

* 上記仕様・デザイン等は予告なしに変更される場合があります。

15. EMC 宣言

- 1) デジタル体温計にはEMCに関する特別な注意が必要であり、添付文書に記載されているEMC情報に従ってご使用ください。
- 2) 無線ホームネットワーク機器、携帯電話、コードレス電話機やその親機、トランシーバーなどの無線通信機器は、本器に影響を与える可能性があり、本器から少なくとも半径3.3mの距離を開けて使用する必要があります。

注：ME EQUIPMENTのIEC 60601-1-2:2007の表6のとおり、最大出力電力2Wの一般的な携帯電話は、3V/mのIMMUNITY LEVELで半径3.3mになります。

16.保証

ご購入日から1年間が保証期間となります。不適切な取り扱いによって生じた損害については、保証の対象外となります。また、電池や梱包は保証対象外となります。

17.製造販売業者等情報

外国製造業者

Shenzhen Pacom Medical Instruments Co., Ltd.

電話: +86-755-3292-0339

Website: www.pacomsz.com

製造販売業者：



〒338-0001 さいたま市中央区上落合 5-17-1 S4 タワー 2 階

Tel: 048-857-8026 ホームページ: <http://www.icst.jp/>

18.電子添文

電子添文は添文ナビ（スマートフォンアプリ）で GS1-128 バーコードを読み取って入手してください。ご使用の際は電子添文を確認してください。

19.保証書

| 保証書【品名：非接触型体温計 DT-103】 | |
|---|--|
| <p>この度は当社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 万が一、通常のご使用において保証期間内に不具合が発生した場合は、 保証規定にしたがって無償にて修理いたします。 お問い合わせは販売元までご連絡願います。</p> | |
| ご購入日： 年 月 日 | 保証期間： ご購入日より1年間 ※製品の保証は日本国内のみ有効です。 |
| お客様 | お客様名： ご住所： TEL： |
| 販売元 | 販売店名： 住所： TEL： |
| 製造販売元： 株式会社 ICST 埼玉県さいたま市中央区上落合5丁目17-1 S-4 タワー | |

※購入日および販売元の明記が無いものは無効となります。

【保証規定】

1. 弊社製品が万一自然故障した場合は、保証規定により1年間無料修理いたします。
2. 次の場合は、上記期間内でも保証の対象とはなりません。
 - ①ご使用上の誤り（取扱説明書に記載のない操作等）により生じた故障。
 - ②弊社または指定業者以外で修理、改造、分解等をされた場合。
 - ③火災、天災、地変、落雷、異常電圧等による故障。
 - ④浸水、落下、泥、砂などにより生じた故障。
 - ⑤保管上の不備や、手入れの不備による故障。
 - ⑥保証書の添付のない場合。
 - ⑦故障の原因が製品以外の部分である場合
 - ⑧電池などの消耗に起因する故障
3. 保証の対象となる部分は本体のみで、製品に記録されているデータ、および消耗品（電池類）は保証の対象とはなりません。また、製品が修理・交換される場合につきましても製品に記録されているデータが消去される事がございますのであらかじめご了承ください。
4. 製品の使用または故障に起因する直接的および間接的な損害につきましては一切補償いたしません。
5. 保証書は本規定にて明示した期間、条件下での無償保証をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

2020年10月（初版）

2022年2月（第2版）